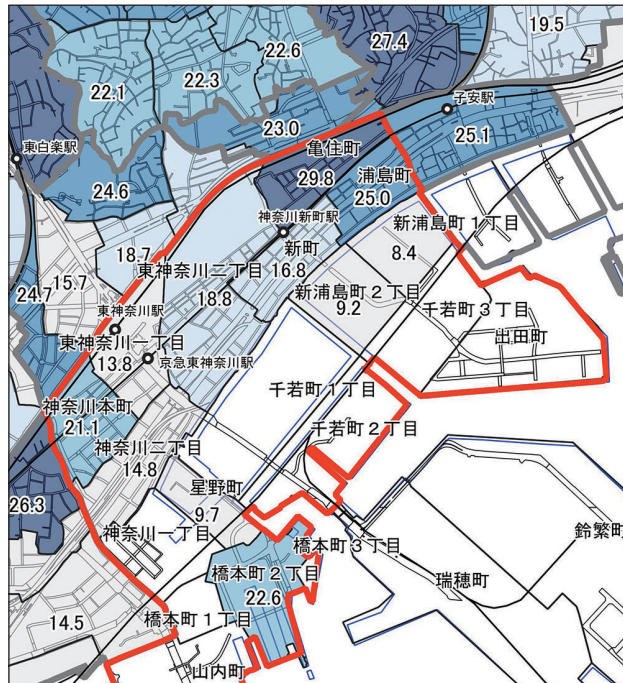
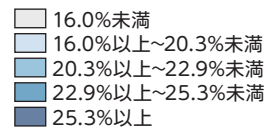


地区状況②

高齢者の分布

※住民基本台帳による、
令和3年3月時点

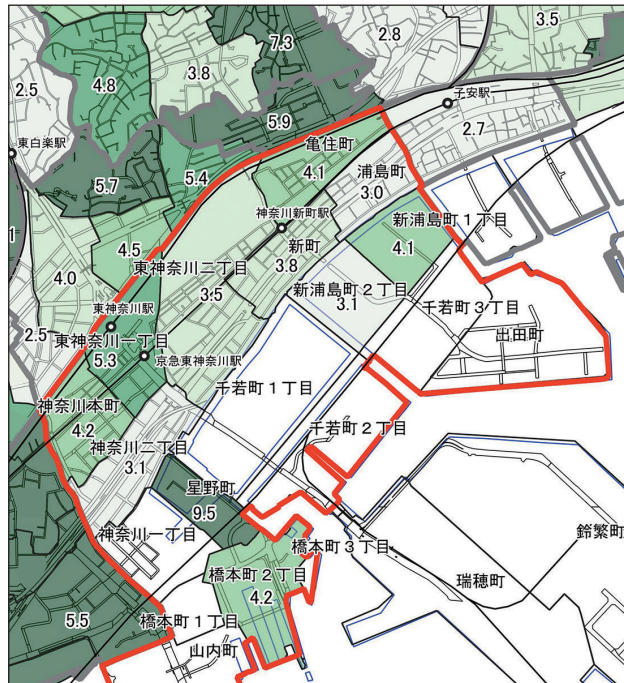
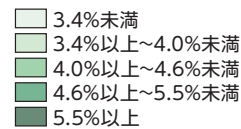
高齢者(65歳以上)比率(%)



未就学児の分布

※住民基本台帳による、
令和3年3月時点

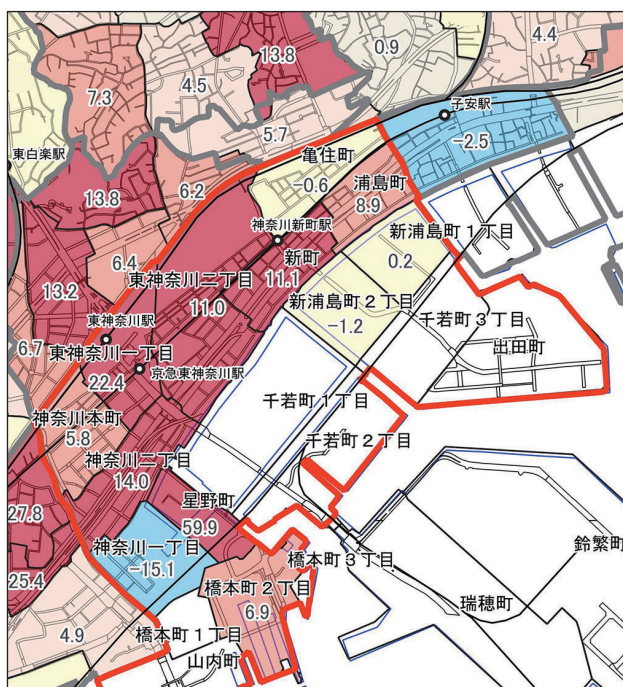
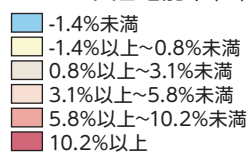
未就学児(0～5歳)比率(%)



人口増加率

住民基本台帳による、
平成28年3月及び
令和3年3月時点

人口増加率(%)



神奈川地区



※区の高齢人口比率は、**22.0%**です。(令和3年3月時点)

※区の未就学児(0～5歳)の比率は、**4.5%**です。

(令和3年3月時点)

※区の人口増加率は、**2.9%**です。(令和3年3月時点)

※高齢者や未就学児の比率は、色が濃いほど高くなります。

※人口増加率は、町丁別の人口の増減率を示しており、赤は人口の増加率、青は人口の減少率です。色が濃いほど増加または減少の比率が高いことを示しています。

※横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9016号

この計画は、住み慣れたまちで安心して暮らせることを目指し、地区内の様々な人・団体の想いが込められています。

区の計画や他地区の計画は、
区HPをご確認ください▶



問合せ先

横浜市神奈川区役所:TEL 045-411-7135
新子安地域ケアプラザ:TEL 045-423-1701

横浜市神奈川区社会福祉協議会:TEL 045-311-2014

かながわ支え愛プラン(第4期神奈川区地域福祉保健計画)

令和3年度～令和7年度

神奈川地区

もっとつながる 広がる 神奈川の『わ』

- 神奈川区役所
- 社会福祉協議会
- 地区センター・公会堂・集会所等
- 地域子育て支援拠点
- 病院
- 地域ケアプラザ
- 福祉施設
- 小学校
- 公立高校

- 樹林地
- 農地・農業施設用地
- 都市公園
- 文教厚生用地



地区概要

区内最大の17町内会で構成され、臨海部に位置して、京浜東北線・横浜線・京浜急行線の鉄道が通り、地区の中央を第一京浜国道が貫いています。「神奈川」の県名発祥地として知られ、幕末には勝海舟設計の神奈川台場が築かれ、寺院の一部は各国の領事館などに充てられたほか、浜通りの浦島太郎伝説など様々な歴史を有する地区です。

また、ハマの台所である中央卸売市場があるほか、東高島駅北地区では、まちづくりが進められており、都市臨海部にふさわしい複合市街地が形成される予定です。

人口・世帯数等の概況(令和3年3月現在)

	神奈川地区	神奈川区
総人口	15,156人	241,561人
0～14歳	1,747人(12.0%)	27,491人(11.4%)
15～64歳	10,338人(70.7%)	160,934人(66.6%)
65歳以上	2,530人(17.3%)	53,136人(22.0%)

	神奈川地区	神奈川区
総世帯数	8,199世帯	128,838世帯
平均世帯人員	1.85人	1.87人
65歳以上ひとり暮らし世帯	1,020世帯(12.4%)	18,089世帯(14.0%)

※神奈川一丁目の年齢別人口(541人)が非公表になっているため、総人口(15,156人)と年齢別人口(14,615人)の合計は一致しません。
※神奈川地区の総人口には、公表されていない一部の町の人口は含まれていません。

これまでの取組

平成30年度から実施している「神奈川地区フェスタ」は、幅広い世代が楽しむことのできるレクリエーションイベントです。神奈川小学校を会場にブースやテントを設置し、交流や体育向上を目的として、様々な企画を行っています。

また、エリア内に4箇所開催している、住民の集いの場(サロン)には、交流を楽しみに多くの参加者が集まっています。

さらに、民生委員・児童委員が中心となり神奈川小学校4年生を対象に行っている「認知症サポーター養成講座」では、認知症を子どもたちに分かりやすく啓発しています。

こうした様々な取組により、まちに住むみんながつながりあえる神奈川地区を目指しています。



▲「神奈川地区フェスタ」で、子どもたちが大活躍

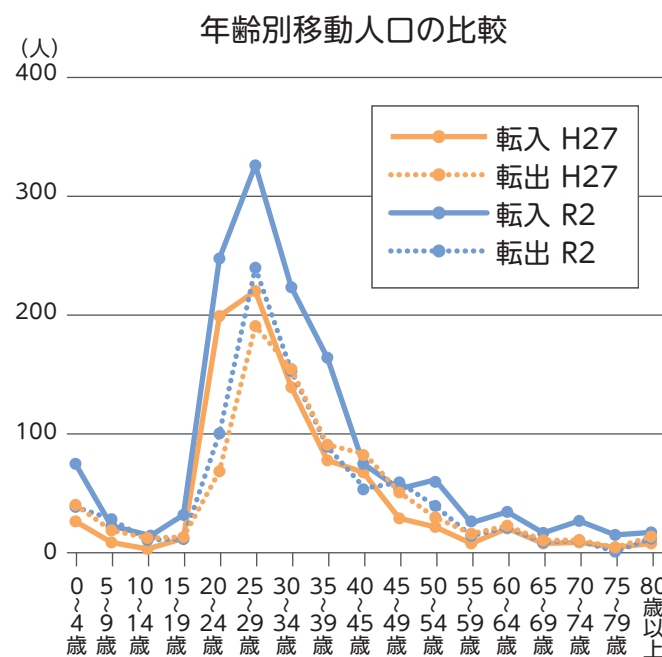


▲「サロンにくじゃが」

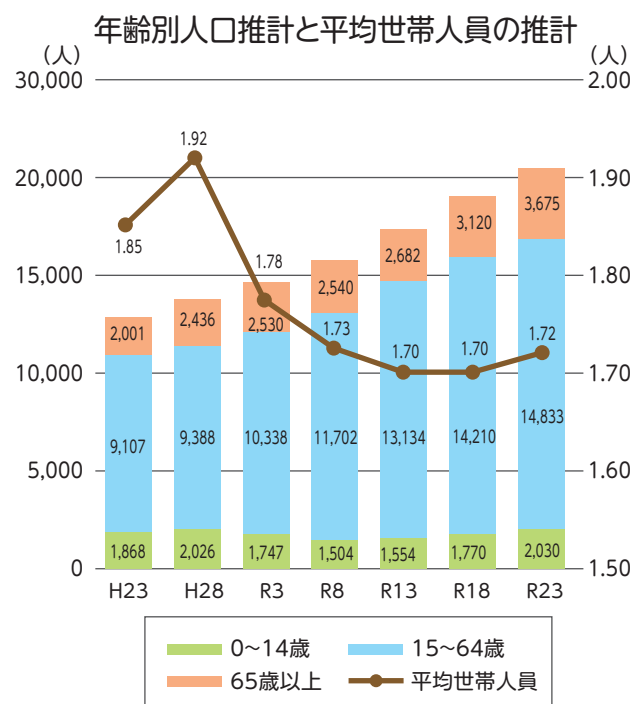


▲「認知症サポーター養成講座」(神奈川小学校4年生)

地区状況①



※各年の住民基本台帳(3月)



※各年の住民基本台帳(3月)の実績値をもとに推計



もっと つながる 広がる 神奈川の『わ』

神奈川の『わ』を“もっと”広げていくために…

これまで行ってきた「目標①」・「目標②」の取組をさらに進めていくとともに、特に第4期計画では、『子どもや子育て世代』にやさしい神奈川地区を目指します!!

目標①

地域の見守り、
支え合いを
広げていこう!

これまで行ってきた取組を
大切に継続していこう!

- 日頃からの挨拶、近所同士の声掛け
- ふれあい活動など、見守りの取組
- 食事会、サロン(身近な居場所づくり)
- 買い物のお手伝い など

「協力」して
見守りを行おう!

- 自治会、民生委員、ふれあい活動員、シニアクラブなどの連携を強化
- ふれあい活動連絡会などを活用した、勉強会や見守り情報の共有

NEW!

目標③

子どもたちや子育て世代に
やさしいまちをつくらう!

子どもたちや子育て世代が
安心して暮らせるまちをつくらう!

- 登下校時の見守り
- 子どもたちのための居場所づくり
- パパ、ママ同士のつながりが中学、高校生になっても続く仕組みづくり

子どもたちのことを
もっと知ろう!

- 子どもたちの想いや考えを聞いてみる

子どもたちが活躍できる
機会を増やそう!

- まちのイベント(神奈川地区フェスタ、グランドゴルフ大会など)の中での、子どもたちの活躍できる場面づくり
- 保育園や小中学校との連携、協力

目標②

様々な世代へ
つながりと活動の
担い手を広げていこう!

まちで暮らす住民みんなに、
神奈川地区のことを
もっと知ってもらおう!

- 様々な世代を対象としたイベントを通じた、まちのことを知ってもらうきっかけづくり
- まち全体で行うイベントには、各団体が企画段階から参加
- スマホやインターネットなど、新たな手段を活用した、まちの情報発信や交流の実施

新たなつながりを
増やしていこう!

- イベントの開催などをきっかけとした、「おやじの会」など、新たなコミュニティづくり



▲まちのちよとした困りごとをお手伝い(神奈川地区支え合いチーム)

グランドゴルフ大会▶



▲Zoomを利用した、LINEの勉強会(オンラインで実施)